



聖和園便り

なでしこ

No.53

令和6年10月1日発行

目次

ごあいさつ・部署紹介	2
部署紹介	3・4
すまいる	5
ご意見受付	6
収支決算報告・面会の様子 ...	7
はっとニュース、感謝の広場	8

発行所

社会福祉法人 福井県済生会 聖和園
福井県大野市蔵生158字35番地
電話 0779-66-3307
発行責任者 追別 小夜子



ホームページ <http://www.saiseikai-seiwaen.jp/>



園長 追 別 小夜子

今夏の平均気温は、観測史上最も暑くなった昨年を上回り、過去最高の記録を更新しました。最高気温が40度に達した地点があるなど、危険な暑さになる日が多くなり、地球温暖化の影響による気候変動の脅威をまざまざと実感した夏でした。

さて、聖和園は昭和39年に福井県初の特別養護老人ホームとして開設されて、今年2月に創立60年を迎えました。先人たちの地域福祉に対する情熱を引き継ぎ、今尚、大野市の中核施設として存続できているのは、職員はもとより利用者様、家族様、および聖和園に関わるすべての皆様のおかげと深く感謝申し上げます。

当園の経営理念は「利用者の立場で考える」。職員には、聖和園に関わるすべての人の立場で考え、おもいやりのある行動を具現化してもらっています。

私たちの強みは、「医療機関との連携が強固」であることです。週5日、配置医師の他2名の内科医師が交互に往診にみえ、施設看護師と連携を取りながら利用者様の健康管理を行っています。また、摂食嚥下や感染症といった特定認定看護師や歯科医師（月2回）によるラウンドが定期的に行なわれ、医療的知識や技術、個々にあったケア方法をご教示いただくことで、年々入院者は減少し医療依存度の高い利用者様も安心して施設で受け取れるようになりました。

全国的に高齢化が加速する中、ここ大野市の高齢化率は37.6%と国や県の平均を上回る状況にあります。地域の一員として、本市の高齢者福祉計画の基本理念である「高齢者が安心して住める結いのまち越前おおの」の実現に向け、地域包括システムの推進や高齢者の方々が生きがいを持って暮らすことができるまちづくりに、職員一同、力を合わせ取り組んでいく所存でございます。今後とも皆様方のご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

部署紹介

経理労務グループ

私たち経理労務グループは、経理、労務管理に加えて、窓口対応や電話応対・送迎・施設管理を担当しています。日々、入所利用者様やご家族の皆様温かく、丁寧な対応を心がけ、安心していただけるよう努めています。事務所に来られる方々には、笑顔でお迎えし、どんな小さなご質問にも親身になってお答えしています。私たちの仕事は、施設全体の笑顔と安心に繋がることを願っています。どうぞ、お気軽にお声掛けください。



次長 山口浩主

令和5年度より次長職として園の運営に携わっております山口です。理念、基本方針を具現化できる人材を育成すること、利用者様、家族様、聖和園に関わる全ての皆様に感動を与える介護サービスを提供し続けることを目指しております。よろしくお願いいたします。

栄養管理グループ

栄養管理グループでは「安心・安全でご利用者様に喜ばれる食事の提供」を目標にしています。毎日の食事にも旬の食材を使ったり、季節ごとの行事食もご提供しています。また、今年度に厨房改修工事を行います。改修後にはより衛生面にも配慮された使いやすい厨房で更なる食事の質の向上を目指していきます。ご利用者さまの健康維持と日常生活の楽しみとなるように、工夫を凝らした食事づくりをスタッフ一同心を込めて頑張ります。



東グループ

特養東グループでは「常にスマイルで、利用者の立場で考えられる職員になる」を目標にし、日々「笑顔」を届け、利用者様の思いや願いを少しでも叶えて差し上げられるようにと取り組んでいます。楽しみの場だけでなく、介護のプロとして利用者様に満足していただけるようなケアを提供してまいります。

喫茶



お誕生日のお祝い



毎日爪切りや髭剃り、整髪など整容を行っています

移乗は利用者様の負担を最小限にできるよう福祉用具を使用しています



南グループ

特養南グループでは「それぞれ職種の専門性を活かし連携することで、その方らしい生活を尊重します」を目標に取り組んでいます。ケアの向上を図るため、日々多職種でケアを振り返り方向性を検討しています。利用者様の思いに寄り添えるよう日頃より会話を大切にしており、買い物や地域の行事はもちろんお仏壇やお墓参り等、利用者様の思いを実現するお手伝いもさせていただきます。



ショートステイグループわらびの郷

私たちショートステイグループは、馴染みのスタッフと家族のような関係を築き「また来たいと思って頂けるショートステイ」を目標にしています。また、利用者様のできることや趣味・活動等、楽しみを見つけて支援し、安心・安全に過ごせる環境とサービスを提供させていただきます。



家庭菜園



花火鑑賞

デイサービスグループ



聖和園デイサービスセンターは、高齢者の方々が快適に過ごせる温かな施設です。専門のスタッフが個々のニーズに応じたケアを提供し、日常生活のサポートを行っています。リハビリやレクリエーション活動を通じて、身体と心の健やかさを維持し、利用者様同士の交流を促進しています。利用者様お一人おひとりが充実した時間を過ごせるよう、スタッフ一同が心を込めてサポートしています。

わらびょうデイサービスグループ



わらびょうデイサービスセンターでは、認知症を持つ高齢者の方々に安心して過ごせる環境を提供しています。専任のスタッフによる個別ケアと、多彩なアクティビティを通じて、心身の健康維持をサポートします。温かく家庭的な雰囲気の中で、利用者様一人ひとりに寄り添ったサービスを提供し、ご家族様の介護負担軽減、日々の生活に喜びと充実感をもたらすことを目指しています。

在宅介護支援・居宅介護支援グループ



在宅・居宅介護支援では、ご自宅で生活する方が、自分らしく暮らせるよう、私たち介護支援専門員（ケアマネジャー）が介護サービスの利用に関する相談やサポートを行っています。聖和園では、ご本人・ご家族どちらにも在宅での生活がよりよいものとなるよう、医療との連携体制や、インフォーマルなサービスを活用し地域住民との連携が図れるよう取り組んでいます。

訪問介護グループ



聖和園訪問介護では、「利用者様が自立した在宅生活を続けられるように」という思いのもと、専任のスタッフがご自宅を訪問し、生活スタイルを尊重しながら日常生活を支援します。食事・排泄・入浴などの身体介助や、掃除・洗濯・調理などの生活援助を提供し、ご家族のサポートも行います。

すまいる

夏祭り



普段食べられない
かき氷を食べ
ました

仮装も
してみました！

綿菓子
美味しかったよ～



サウンド ななまる



わらびの郷

スイカ割り



運動会

デサービス

デサービスでは利用者様と一緒に園芸に挑戦し、スイカを育てました。毎日の水やりや成長を見守る楽しさが広がり、数ヶ月後には立派なスイカが実り、皆で収穫しました。試食会では、甘くてジューシーなスイカの味に感動し、育てた喜びを共有しました。自然の恵みを感じながら、利用者の皆様と楽しい時間を過ごすことができました！これからも、楽しい活動を通じて皆様に笑顔をお届けしたいと思います。



夏祭りの サイダーと アイス



【わらびようデサービスセンター】

わらびようデサービスセンター夏祭りでは、懐かしのアイスとサイダーが大好評！皆さま、昔ながらの味わいを楽しみながら笑顔いっぱい。心温まるひとときとなりました。



夏祭り





ご意見(苦情・要望)受付及び解決結果の公表

聖和園サービス事業所別

●ご意見(苦情・要望)件数及び解決件数

サービス事業所	件数	解決した件数
特別養護老人ホーム	1	1
わらびの郷	3	3
デイサービス	2	2
わらびようデイサービス	0	0
訪問介護	1	1
居宅介護支援	2	2
合計	9	9

●ご意見(苦情・要望)とその件数

苦情・要望内容	特別養護老人ホーム	わらびの郷	デイサービス	わらびようデイサービス	訪問介護	居宅介護
職員の接遇及び職員間の連携	0	1	1	0	0	0
利用者及び家族への報告・連絡・相談	0	0	0	0	0	1
利用者への介護サービス内容	1	1	0	0	1	0
他の利用者への苦情	0	0	0	0	0	0
その他サービス利用全般	0	1	1	0	0	1
個人情報	0	0	0	0	0	0
合計	1	3	2	0	1	2

●令和5年度 事業所別 主なご意見(苦情・要望)事例と対応結果

	ご意見(苦情・要望)内容	改善策及び対応結果
特別養護老人ホーム	面会に来たが、以前に持参した洋服が見当たらない。また、違う人の下着が混ざっていた。	- 洗濯物を畳む、居室に配付する等の工程毎に名前の確認を行います。 - 他の利用者様の洗濯物と混在しないように洗濯ネットを使用します。
わらびの郷 (ショートステイ)	両手が思うように動かさず、また自分専用の自助具を家に忘れてきてしまった。食事介助をお願いしたが、忙しかったのか2～3口介助の後「後は自分で食べて」と促された。	- 円滑に食事介助が担当できるよう、細目に職員間で連携を取ります。 - やむを得ず介助を外れる場合は、ご本人にしっかりと説明します。
デイサービス	送迎に来た職員の話し方が、上からの物の言い方をしたり、笑いながら話していて、すごく心外だった。	相手の立場に立った話し方に気を付けます。

〈 聖和園苦情・要望解決体制 〉

【苦情・要望受付体制】 管理者：追別小夜子(特養・短期入所・通所介護・認知症対応型通所介護・訪問介護)

聖和園のサービス内容に対する苦情・要望がありましたら、お気軽に以下の窓口へお申し出ください。お待ちしております。

サービス事業所・担当

特別養護老人ホーム……木下 英幸・前田 郁美
ショートステイ(わらびの郷)……武蔵富美子
デイサービス……谷口あゆみ

わらびようデイサービスセンター……村上崇日子
訪問介護サービスセンター……清水真由美
居宅介護支援センター……小椋 安代



【第三者委員】 鈴木 政彦 様・岡崎 幸枝 様

収支決算報告

令和5年度

資金収支計算書

勘定科目	金額
事業活動による収支	
収入	
介護保険事業収入	837,086,255
施設介護料収入	411,865,943
居宅介護支援介護料収入	28,436,920
介護予防・日常生活支援総合事業収入	15,441,921
利用者等利用料収入	139,303,160
その他の事業収入	27,837,060
その他事業収入	800,800
経常経費寄附金収入	4,200
受取利息配当金収入	12,827
その他の収入	441,360
事業活動収入計 (1)	838,345,442
支出	
人件費支出	589,377,881
事業費支出	115,262,086
事務費支出	60,758,359
利用者負担軽減額	803,634
事業活動支出計 (2)	766,201,960
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	72,143,482
施設整備等による収支	
収入	
施設整備等収入計 (4)	5,153,000
支出	
施設整備等支出計 (5)	1,738,000
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	3,415,000
その他の活動による収支	
収入	
その他の活動収入計(7)	212,384
支出	
その他の活動支出計(8)	741,000
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-528,616
予備費支出(10)	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	75,029,866
前期末支払資金残高(12)	731,400,661
当期末支払資金残高(11)+(12)	806,430,527

貸借対照表

勘定科目	金額
資産の部	
流動資産	865,514,795
現金預金	718,699,559
事業未収金	137,676,152
拠点区分間未収金	
未収補助金	4,605,000
未収収益	11,000
貯蔵品	2,703,864
給食用材料	861,597
立替金	946,023
仮払金	11,600
固定資産	1,080,117,572
基本財産	818,074,095
その他の固定資産	262,043,477
資産の部合計	1,945,632,367

事業活動計算書

勘定科目	金額
サービス活動増減の部	
収入	
介護保険事業収入	837,086,255
施設介護料収入	411,865,943
居宅介護支援介護料収入	214,201,251
介護予防・日常生活支援総合事業収入	28,436,920
利用者等利用料収入	15,441,921
その他の事業収入	139,303,160
その他事業収入	27,837,060
その他事業収入	800,800
経常経費寄附金収入	4,200
その他の収入	192,010
サービス活動収益計 (1)	838,083,265
費用	
人件費	591,481,334
事業費	115,263,591
事務費	60,758,359
利用者負担軽減額	803,634
減価償却費	56,462,940
国庫補助金等特別積立金取崩額	-22,244,308
サービス活動費用計 (2)	802,545,550
サービス活動増減差額 (3)=(1)-(2)	35,537,715
サービス活動外増減の部	
収入	
サービス活動外収益計 (4)	474,561
費用	
サービス活動外費用計 (5)	0
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	474,561
経常増減差額 (7)=(3)+(6)	36,012,276
特別増減の部	
収入	
特別収益計 (8)	5,153,000
費用	
特別費用計 (9)	4,950,005
特別増減差額 (10)=(8)-(9)	202,995
税引前当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	36,215,271
法人税、住民税及び事業税(12)	0
法人税等調整額 (13)	0
当期活動増減差額 (14)=(11)-(12)-(13)	36,215,271
繰越活動増減差額の部	
前期繰越活動増減差額 (15)	1,484,027,912
当期末繰越活動増減差額(16)=(14)+(15)	1,520,243,183
基本金取崩額 (17)	0
その他の積立金取崩額 (18)	0
その他の積立金積立額 (19)	0
次期繰越活動増減差額(20)=(16)+(17)+(18)-(19)	1,520,243,183

勘定科目	金額
負債の部	
流動負債	91,796,843
事業未払金	51,429,837
預り金	31,630
職員預り金	6,761,204
賞与引当金	33,574,172
負債の部合計	91,796,843
純資産の部	
国庫補助金等特別積立金	333,592,341
次期繰越活動増減差額	1,520,243,183
(うち当期活動増減差額)	36,215,271
純資産の部合計	1,853,835,524
負債及び純資産の部合計	1,945,632,367

面会の様子



7月より面会制限が緩和され、利用者様のお部屋での面会が可能になりました。

これまでどおり面会時には、手洗い・マスクの着用へのご協力をお願いします。感染症の状況によっては面会を中止させていただくことや、大人数での面会はお部屋以外の場所をお願いする事もあります。ご理解の程お願い申し上げます。

利用者様と家族様が笑顔で面会ができますよう、職員一同お待ちしております。



新人職員の皆さんに聞きました!

1.好きな食べ物は?
2.好きな色は?
3.好きな映画は?
4.ひとこと

職員紹介

東G

本多ひより

1.焼肉、寿司 2.黄色
3.イッテQ
4.利用者様に寄り添えるような介護ができるよう頑張ります。

東G看護

布川 由香

1.ピザ 2.オレンジ 3.クレヨンしんちゃん
4.5月より勤務させて頂いています。まだまだ未熟ですが、ご利用者様の生活を看護の面からサポートできるよう精一杯頑張ります。

ショートステイG

石島 桃

1.明太子パスタ 2.緑・赤
3.ハウルの動く城
4.常に利用者様の立場になって考えられることを心がけています。

経理労務G

瀧脇明日美

1.チョコレート 2.ピンク 3.キングダム
4.介護施設での勤務は初めてですが、皆さんの即戦力になれるよう一生懸命頑張ります!よろしくお願いいたします。

庶務G(運転手)

南部 義明

1.寿司、肉、魚
2.原色
3.ラブストーリー物、アクション物
4.夢に向かって、ガンバって下さい。

福井県済生会 聖和園

理念 **利用者の立場で考える**

基本方針

- 一、地域の一員として信頼される施設
- 二、変革していく施設
- 三、ともに学び、活力溢れる施設
- 四、尊厳を保持し自立を支援していく施設

行動基準 真心・礼儀・協働・責任・成長・共有

感謝の広場

たくさんの方々の御好意
ありがとうございました

▽奉仕・ボランティア▽
澤田 峯子 様
山口 明美 様
傾聴ボランティア
「よつば」様
サウンドななまる 様
黒瀬 様(フルート演奏)

▽寄贈・寄付▽
大島 功 様
長瀬 正実 様
前川 良明 様